

# 令和 5 年度 事業 報告 書

(相模原市立青野原・千木良・藤野診療所)

- |   |                  |           |
|---|------------------|-----------|
| 1 | 指定管理施設の管理業務の実施状況 | 別紙 1 のとおり |
| 2 | 指定管理施設の患者利用状況    | 別紙 2 のとおり |
| 3 | 指定管理施設の収支状況      | 別紙 3 のとおり |

## 指定管理施設の管理業務の実施状況

相模原市立診療所の管理に関する協定書並びに年間事業計画書等に基づき実施した、相模原市立青野原診療所、千木良診療所及び藤野診療所の管理業務について、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間の状況を次のとおり報告する。

### 1 施設、設備機能に関する対応

#### 青野原診療所

今年度は消防点検の際に更新の推奨があった誘導灯の更新や、設置してから点検を実施していなかった一般X線撮影装置の整備点検を実施した。

また、Wi-Fi ルーターや介護用呼び出しベルを購入し勤務環境の整備や患者さんの安全の確保のための整備を行った。

#### 千木良診療所

今年度は青野原と同様に消防点検の際に更新の推奨があった誘導灯の更新や、設置してから点検を実施していなかった一般X線撮影装置の整備点検を実施した。

また、異臭やコバエが発生することからトイレの排水管高圧洗浄作業を行い、不快感なく患者さんが過ごせるように対応した。その他にもテレビの購入や介護用呼び出しベルを購入し、患者さんの安全の確保や満足度向上のために環境を整備した。

#### 藤野診療所

今年度は青野原、千木良と同様に設置してから点検を実施していなかった一般X線撮影装置の整備点検を実施した。令和4年度より待合室に雨漏りが発生してしまい、予算の関係上でビニールシートを使用し応急対応していたが、今年度はトップライトの防水工事を実施し、雨漏りに対する改善を行った。また、待合室のエアコンが故障したため、更新を行い温度管理ができるよう整備した。その他にも網戸の張替や、浴室排水溝の高圧洗浄等を行い、勤務環境の整備も積極的に行った。

## 2 その他の業務

- ① 診療所並びに診療所職員に対する評価や問題点等を調査し、診療所利用者のサービスの向上を図るため、令和6年1月9日から1月27日まで利用者満足度調査を実施した。

(有効回答者数：488人「・青野原：110人・千木良：176人・藤野：202人」)

- ② 診療所の看護師及び事務の責任者と日本赤十字社（相模原赤十字病院）とで連絡会議を定期的に行い、診療所の診療業務、経営状況などを協議・報告し、健全な診療所管理業務を遂行した。

### 3 診療所との連絡会議

- ・医師 令和5年9月14日、令和6年3月26日
- ・看護師 令和5年6月6日、令和5年10月3日、令和6年3月5日
- ・事務員 令和6年2月21日
- ・事務長 毎月

## 3 所 見

3 診療所の収支状況について、収入は約2億2,400万円、支出は約1億8,900万円で、約3,500万円の黒字となった。

前年度と同様に各診療所に常勤医師が配置できたことにより、患者数は15,178人となり、前年度と比較すると1,654人増加した。各診療所で見ても、前年度よりもそれぞれ患者数が増加している。収益は患者数が増加したことにより、前年度比で8.4%増加、約1,700万円増加した。支出については、青野原診療所と藤野診療所の材料費が患者数の増加に伴い増加している。また、千木良診療所に派遣職員を配置したことにより、委託費は増加している。これらにより費用は前年度比で3.9%増加、約700万円費用が増加した。

これまでと同様に北里大学からの医師派遣による一部診療を実施した。令和5年度は前年度と比べて臨時休診は8.5日間減少し、7日間の臨時休診となった。令和6年度も臨時休診がさらに減らせるように努めたい。今後も北里大学と連携し、安定した医療を継続的に地域住民に提供できるよう体制を整えていく。

また、今年度も前年度に引き続き健康フェスタふじの開催に伴い藤野診療所の職員を救護員として派遣し社会活動に参加した。今後も可能な限り地域の活動に協力していきたい。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行となり、各診療所の患者数が新型コロナウイルス感染症の流行期よりも増加傾向にある。令和6年度も引き続き、地域住民に対し、より安全で安心な医療を提供するとともに、健全な経営を目指し、利用者の確保及び費用の抑制に努める。

(別紙2)

## 相模原市立3診療所 令和5年度患者利用状況調書

稼働日数 (青野原)	245.5
稼働日数 (千木良)	244.5
稼働日数 (藤野)	244.0

		青野原診療所			千木良診療所			藤野診療所			3診療所合計		
		外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計
4月分		433	11	444	252	3	255	505	3	508	1,190	17	1,207
5月分		405	9	414	243	3	246	486	3	489	1,134	15	1,149
6月分		426	14	440	261	3	264	511	9	520	1,198	26	1,224
7月分		424	15	439	268	7	275	498	0	498	1,190	22	1,212
8月分		430	12	442	318	5	323	523	4	527	1,271	21	1,292
9月分		507	11	518	304	4	308	537	3	540	1,348	18	1,366
10月分		406	13	419	256	3	259	515	5	520	1,177	21	1,198
11月分		465	14	479	302	4	306	511	5	516	1,278	23	1,301
12月分		464	15	479	290	3	293	529	4	533	1,283	22	1,305
1月分		459	13	472	275	4	279	535	4	539	1,269	21	1,290
2月分		423	9	432	294	4	298	539	5	544	1,256	18	1,274
3月分		454	13	467	301	7	308	581	4	585	1,336	24	1,360
合計	延患者数	5,296	149	5,445	3,364	50	3,414	6,270	49	6,319	14,930	248	15,178
	月平均患者数	441.3	12.4	453.8	280.3	4.2	284.5	522.5	4.1	526.6	1,244.2	20.7	1,264.8
	一日平均患者数	21.6	0.6	22.2	13.8	0.2	14.0	25.7	0.2	25.9	61.1	1.0	62.1

## 相模原市立3診療所 令和5年度収支状況報告書

## 収入

項 目	青野原	千木良	藤野	3診療所 計	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	63,450,529 円	41,004,108 円	54,435,949 円	158,890,586 円	
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	5,445 人	3,414 人	6,319 人	15,178 人	年間稼働日数 青野原:245.5日、千木良:244.5日、藤野:244日 往診患者数 青野原:149人、千木良:50人、藤野:49人
(イ)一日平均患者数	22.2 人	14.0 人	25.9 人	62.1 人	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	11,653 円	12,011 円	8,615 円	10,469 円	
(2)手数料発行委託料	44,700 円	34,800 円	57,075 円	136,575 円	
(3)その他収入	184,558 円	191,656 円	179,123 円	555,337 円	運営費補助金(指定管理料除く)、受取利息等
(4)指定管理料	21,568,000 円	21,571,000 円	21,567,000 円	64,706,000 円	基本額(54,179,000円)、修繕費等(10,527,000円)
(5)補助金資産収益化額	25,198 円	25,198 円	25,198 円	75,594 円	補助金等を財源に整備した医療機器等固定資産の減価償却費相当額の収益化額(難山間地域医療振興推進事業費補助金分)
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	85,272,985 円	62,826,762 円	76,264,345 円	224,364,092 円	

## 支出

(7)医業費用(工)+(ホ)+(ハ)+(キ)+(ク)+(ケ)	71,242,881 円	57,612,086 円	59,422,925 円	188,277,892 円	
(工)材料費	17,903,594 円	12,340,964 円	2,898,099 円	33,142,657 円	
(ホ)給与費	38,139,890 円	33,350,616 円	44,089,561 円	115,580,069 円	
(ハ)経費	2,076,938 円	1,791,753 円	1,986,329 円	5,855,020 円	
(キ)委託費	9,410,397 円	7,992,165 円	6,273,698 円	23,676,260 円	
(ク)修繕費	651,200 円	687,500 円	1,124,640 円	2,463,340 円	
(ケ)設備関係費	3,058,390 円	1,449,086 円	3,008,426 円	7,515,902 円	
(二)研修研究費	2,472 円	0 円	42,172 円	44,644 円	
(8)その他費用	16,710 円	3,774 円	3,640 円	24,124 円	支払利息、社会活動費
(9)減価償却費	274,678 円	274,678 円	317,355 円	866,711 円	平成22年度難山間地域医療振興推進事業費補助金分の減価償却費(超音波画像診断装置・画像読取装置・自動小型分包装機) 医事会計システム(ハード・ソフト)・診察券発行機リース分の減価償却費
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	71,534,269 円	57,890,536 円	59,743,920 円	189,168,727 円	

収入支出差引額(6)-(10)	13,738,716 円	4,936,224 円	16,520,425 円	35,195,365 円	
-----------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--

## 〔令和4年度収支実績対令和5年度収支実績比較調査〕

## 収益

項 目	令和4年度 収支実績 ①	令和5年度 収支実績 ②	対前年度 収支実績増減額 ③=②-①	対前年度 収支実績増減率 ④=③/①	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	141,659,181 円	158,890,586 円	17,231,405 円	112.2 %	3診療所:患者数の増 青野原:在宅指導料・投薬料の減、千木良:投薬料の減、藤野:医学管理料・検査料の増
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	13,524 人	15,178 人	1,654 人	112.2 %	患者数の増 青野原:893人 患者数の増 千木良:291人、藤野:470人
(イ)一日平均患者数	55.3 人	62.1 人	6.8 人	112.3 %	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	10,475 円	10,469 円	-7 円	99.9 %	
(2)手数料発行委託料	128,025 円	136,575 円	8,550 円	106.7 %	診断書発行数の増
(3)その他収入	2,018,882 円	555,337 円	-1,463,545 円	27.5 %	運営費補助金の減
(4)指定管理料	63,078,000 円	64,706,000 円	1,628,000 円	102.6 %	指定管理料基本額及び修繕費等の金額の増
(5)補助金資産収益化額	75,600 円	75,594 円	-6 円	100.0 %	
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	206,959,688 円	224,364,092 円	17,404,404 円	108.4 %	

## 費用

(7)医業費用(工)+(ホ)+(ハ)+(キ)+(ク)+(ケ)	180,957,123 円	188,277,892 円	7,320,769 円	104.0 %	青野原:初診料、在宅指導料、検査料の増 千木良:初診料、検査料の増 藤野:初診料、検査料の増
(工)材料費	30,576,771 円	33,142,657 円	2,565,886 円	108.4 %	青野原・藤野:医薬品費の増
(ホ)給与費	114,370,294 円	115,580,069 円	1,209,775 円	101.1 %	3診療所:給与費、賞与の増
(ハ)経費	5,989,713 円	5,855,020 円	-134,693 円	97.8 %	
(キ)委託費	19,678,798 円	23,676,260 円	3,997,462 円	120.3 %	青野原・藤野:検体検査委託費の増 千木良:派遣職員配置による医事業務委託費の増
(ク)修繕費	1,730,520 円	2,463,340 円	732,820 円	142.3 %	青野原・藤野:修繕費の増
(ケ)設備関係費	8,611,027 円	7,515,902 円	-1,095,125 円	87.3 %	3診療所:令和4年度オンライン資格確認システム設定による設備関係費分の減
(二)研修研究費	0 円	44,644 円	44,644 円	#DIV/0!	
(8)その他費用	80,183 円	24,124 円	-56,059 円	30.1 %	支払利息
(9)減価償却費	1,113,155 円	866,711 円	-246,444 円	77.9 %	3診療所:医事会計システム(ハード・ソフト)リース分の減価償却費の減、藤野:診察券再発行機リース分の減価償却費の減
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	182,150,461 円	189,168,727 円	7,018,266 円	103.9 %	

収入支出差引額(6)-(10)	24,809,227 円	35,195,365 円	10,386,138 円	141.9 %	
-----------------	--------------	--------------	--------------	---------	--

# 令和4年度事業報告書

(相模原市立青野原・千木良・藤野診療所)

- |   |                  |         |
|---|------------------|---------|
| 1 | 指定管理施設の管理業務の実施状況 | 別紙1のとおり |
| 2 | 指定管理施設の患者利用状況    | 別紙2のとおり |
| 3 | 指定管理施設の収支状況      | 別紙3のとおり |

## 指定管理施設の管理業務の実施状況

相模原市立診療所の管理に関する協定書並びに年間事業計画書等に基づき実施した、相模原市立青野原診療所、千木良診療所及び藤野診療所の管理業務について、令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間の状況を次のとおり報告する。

### 1 施設、設備機能に関する対応

#### 青野原診療所

指定管理料を財源に今年度は多くの修繕を行い診療所の環境を整えた。

山下医師が往診等になるべく対応したいとの意向があり、窓枠パネル、浴槽排水、浴室混合水栓交換を行い診療所で寝泊まりする際の環境を整えた。

また、エアコンの交換を 2 台、洋風便器更新や高圧洗浄等を行い、患者さんが室温や異臭による不快感がなく過ごせるよう積極的に修繕を行った。

#### 千木良診療所

給水ボールタップの交換を指定管理料を財源に行った。

千木良診療所に関しては青野原、藤野と比べて修繕の要望が少なかった。

#### 藤野診療所

指定管理料を財源に青野原同様多くの修繕を行い診療所の環境を整えた。

雨どい交換、自動ドア等の修繕を行い施設の設備機能を整えた。

また、処置室エアコン 1 台の交換やトイレの照明器具の交換を行い、患者さんが室温や照明に対して不快感がなく過ごせるよう積極的に修繕を行った。

## 2 その他の業務

- ① 診療所並びに診療所職員に対する評価や問題点等を調査し、診療所利用者のサービスの向上を図るため、令和5年1月10日から1月28日まで利用者満足度調査を実施した。

(有効回答者数：480人「・青野原：110人・千木良：169人・藤野：201人」)

- ② 診療所の看護師及び事務の責任者と日本赤十字社（相模原赤十字病院）とで連絡会議を定期的に行い、診療所の診療業務、経営状況などを協議・報告し、健全な診療所管理業務を遂行した。

### 3 診療所との連絡会議

- ・事務長 毎月
- ・看護師 令和4年6月16日、令和4年10月14日、令和5年3月8日
- ・事務員 令和5年2月17日

## 3 所 見

3 診療所の収支状況について、収入は約2億0,700万円、支出は約1億8,200万円で、約2,481万円の黒字となった。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響もあったが、各診療所に常勤医師が配置できたことにより、患者数は13,524人となり、前年度と比較すると148人増加した。しかし、青野原診療所については395人減少しているため注視する必要がある。患者数は増加したが診療単価の減少により医業収益は減少した。また、前年度に比べて補助金が減少した事により、収益は前年度比で7.5%減少、約1,674万円減少した。支出については、投薬用医薬品費が3診療所ともに減少している。また、千木良診療所に常勤の医師を配置できたことにより給与費は増加したが、委託費を大きく抑制できた。これらにより費用は前年度比で5.2%減少、約1,004万円費用を抑制できた。

これまでと同様に北里大学からの医師派遣による一部診療を実施した。令和4年度は十分な医師確保が出来なかったことによる臨時休診は3診療所合わせて15.5日だった。休診となる日が目立ち三者会議でも話題となった。今後も北里大学と連携し、安定した医療を継続的に地域住民に提供できるよう体制を整えていく。

また、今年度は藤野診療所にて令和4年度健康フェスタふじの開催に伴い救護員を派遣し社会活動にも参加した。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行となるため、新たな環境へ備えつつ、地域住民に対し、より安全で安心な医療を提供するとともに、健全な経営を目指し、利用者の確保及び費用の抑制に努める。



(別紙2)

## 相模原市立3診療所 令和4年度患者利用状況調査

稼働日数 (青野原)	242
稼働日数 (千木良)	238.5
稼働日数 (藤野)	242

		青野原診療所			千木良診療所			藤野診療所			3診療所合計		
		外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計
4月分		384	9	393	258	6	264	524	2	526	1,166	17	1,183
5月分		336	9	345	231	5	236	453	2	455	1,020	16	1,036
6月分		372	11	383	256	5	261	483	2	485	1,111	18	1,129
7月分		383	9	392	244	5	249	481	0	481	1,108	14	1,122
8月分		341	11	352	257	5	262	476	1	477	1,074	17	1,091
9月分		368	8	376	253	5	258	482	0	482	1,103	13	1,116
10月分		339	10	349	237	5	242	467	0	467	1,043	15	1,058
11月分		333	9	342	241	4	245	466	0	466	1,040	13	1,053
12月分		360	11	371	272	5	277	481	2	483	1,113	18	1,131
1月分		369	10	379	251	5	256	497	3	500	1,117	18	1,135
2月分		385	9	394	261	3	264	479	2	481	1,125	14	1,139
3月分		466	10	476	305	4	309	545	1	546	1,316	15	1,331
合計	延患者数	4,436	116	4,552	3,066	57	3,123	5,834	15	5,849	13,336	188	13,524
	月平均患者数	369.7	9.7	379.3	255.5	4.8	260.3	486.2	1.3	487.4	1,111.3	15.7	1,127.0
	一日平均患者数	18.3	0.5	18.8	12.9	0.2	13.1	24.1	0.1	24.2	55.3	0.8	56.1

## 相模原市立3診療所 令和4年度収支状況報告書

収入

市報告

項 目	青野原	千木良	藤野	3診療所 計	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	53,961,102 円	40,457,232 円	47,240,847 円	141,659,181 円	
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	4,552 人	3,123 人	5,849 人	13,524 人	年間稼働日数 青野原:242日、千木良:238.5日、藤野:242日 往診患者数 青野原:116人、千木良:57人、藤野:15人
(イ)一日平均患者数	18.7 人	12.8 人	23.8 人	55.3 人	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	11,854 円	12,955 円	8,077 円	10,475 円	
(2)手数料発行委託料	30,975 円	66,300 円	30,750 円	128,025 円	
(3)その他収入	666,308 円	720,790 円	631,784 円	2,018,882 円	運営費補助金(指定管理料除く)、受取利息等
(4)指定管理料	19,783,000 円	21,650,000 円	21,645,000 円	63,078,000 円	基本額(52,551,000円)、修繕費等(10,527,000円)
(5)補助金資産収益化額	25,200 円	25,200 円	25,200 円	75,600 円	補助金等を財源に整備した医療機器等固定資産の減価償却費相当額の収益化額(離山間地域医療振興推進事業費補助金分)
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	74,466,585 円	62,919,522 円	69,573,581 円	206,959,688 円	

支出

(7)医業費用(エ)+(オ)+(カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	65,473,341 円	58,489,922 円	56,993,860 円	180,957,123 円	
(エ) 材料費	16,052,837 円	12,516,301 円	2,007,633 円	30,576,771 円	
(オ) 給与費	35,298,904 円	36,168,116 円	42,903,274 円	114,370,294 円	
(カ) 経費	2,096,691 円	1,917,843 円	1,975,179 円	5,989,713 円	
(キ) 委託費	8,461,453 円	5,712,657 円	5,504,688 円	19,678,798 円	
(ク) 修繕費	857,340 円	126,500 円	746,680 円	1,730,520 円	
(ケ) 設備関係費	2,706,116 円	2,048,505 円	3,856,406 円	8,611,027 円	
(8)その他費用	55,763 円	12,210 円	12,210 円	80,183 円	研究研修費
(9)減価償却費	357,840 円	357,840 円	397,475 円	1,113,155 円	平成22年度離山間地域医療振興推進事業費補助金分の減価償却費(超音波画像診断装置・画像読取装置・自動小型分包機) 医事会計システム(ハード・ソフト)・診療券発行機リース分の減価償却費
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	65,886,944 円	58,859,972 円	57,403,545 円	182,150,461 円	

収入支出差引額(6)－(10)	8,579,641 円	4,059,550 円	12,170,036 円	24,809,227 円	
-----------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--

【令和3年度収支実績対令和4年度収支実績比較調査】

収益

項 目	令和3年度 収支実績 ①	令和4年度 収支実績 ②	対前年度 収支実績増減額 ③＝②－①	対前年度 収支実績増減率 ④＝③÷①	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	143,319,635 円	141,659,181 円	-1,660,454 円	98.8 %	3診療所:患者数の増 青野原:在宅指導料・投薬料の減、千木良:投薬料の減、藤野:医学管理料・検査料の増
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	13,376 人	13,524 人	148 人	101.1 %	患者数の減 青野原:395人 患者数の増 千木良:10人、藤野:533人
(イ)一日平均患者数	54.8 人	55.3 人	0.5 人	100.9 %	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	10,715 円	10,475 円	-240 円	97.8 %	
(2)手数料発行委託料	135,080 円	128,025 円	-7,055 円	94.8 %	診断書発行数の減
(3)その他収入	18,069,787 円	2,018,882 円	-16,050,905 円	11.2 %	運営費補助金の減
(4)指定管理料	61,945,000 円	63,078,000 円	1,133,000 円	101.8 %	指定管理料基本額及び修繕費等の金額の増
(5)補助金資産収益化額	226,800 円	75,600 円	-151,200 円	33.3 %	
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	223,696,302 円	206,959,688 円	-16,736,614 円	92.5 %	

費用

(7)医業費用(エ)+(オ)+(カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	190,259,629 円	180,957,123 円	-9,302,506 円	95.1 %	
(エ) 材料費	35,268,608 円	30,576,771 円	-4,691,837 円	86.7 %	3診療所:投薬用医薬品費の減
(オ) 給与費	105,111,604 円	114,370,294 円	9,258,690 円	108.8 %	3診療所:給与費、賞与の増 特に千木良の非常勤医療職員費については約700万の増
(カ) 経費	5,876,439 円	5,989,713 円	113,274 円	101.9 %	3診療所:電気代の増 3診療所:消耗器具備品費の減 青野原・千木良:消耗品費の増
(キ) 委託費	36,468,110 円	19,678,798 円	-16,789,312 円	54.0 %	千木良・藤野:北里大学医師派遣費用の減 特に千木良は約1,900万の減
(ク) 修繕費	267,410 円	1,730,520 円	1,463,110 円	647.1 %	青野原:約72万の修繕費の増、藤野:約75万の修繕費の増
(ケ) 設備関係費	7,267,458 円	8,611,027 円	1,343,569 円	118.5 %	3診療所:オンライン資格確認システム設定による設備関係費の増
(8)その他費用	114,800 円	80,183 円	-34,617 円	69.8 %	
(9)減価償却費	1,818,860 円	1,113,155 円	-705,705 円	61.2 %	3診療所:医事会計システム(ハード・ソフト)リース分の減価償却費の減、藤野:診療券再発行機リース分の減価償却費の減
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	192,193,289 円	182,150,461 円	-10,042,828 円	94.8 %	

収入支出差引額(6)－(10)	31,503,013 円	24,809,227 円	-6,693,786 円	78.8 %	
-----------------	--------------	--------------	--------------	--------	--

## 指定管理施設の管理業務の実施状況

相模原市立診療所の管理に関する協定書並びに年間事業計画書等に基づき実施した、相模原市立青野原診療所、千木良診療所及び藤野診療所の管理業務について、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間の状況を次のとおり報告する。

### 1 施設、設備機能に関する対応

#### 青野原診療所

新型コロナウイルス感染症に対応するため、ワクチン保管用の冷蔵庫や発熱外来にて着用する防護服を廃棄するためのペール缶等を指定管理料を財源として日本赤十字社(相模原赤十字病院)で購入した。

ほか、日々の診療に必要な物品や患者満足度向上のための物品を指定管理料を財源に日本赤十字社(相模原赤十字病院)で更新・購入した。

#### 千木良診療所

新型コロナウイルス感染症に対応するため、ワクチン保管用の冷蔵庫を指定管理料を財源に日本赤十字社(相模原赤十字病院)で購入した。

ほか、経年劣化により故障した入り口ドアや建物内での異臭への対応のため排水管高圧洗浄作業を指定管理料を財源に日本赤十字社(相模原赤十字病院)で修繕・施行した。

#### 藤野診療所

新型コロナウイルス感染症に対応するため、ワクチン保管用の冷蔵庫を指定管理料を財源に日本赤十字社(相模原赤十字病院)で購入した。

診療に必要な喉頭鏡セットや尿化学分析装置、肛門鏡ホルダー等の医療危機を指定管理料を財源に日本赤十字社(相模原赤十字病院)で購入した。

## 2 その他の業務

- ① 診療所並びに診療所職員に対する評価や問題点等を調査し、診療所利用者のサービスの向上を図るため、令和4年1月11日から1月29日まで利用者満足度調査を実施した。

(有効回答者数：462人「・青野原：106人・千木良：141人・藤野：215人」)

- ② 診療所の看護師及び事務の責任者と日本赤十字社（相模原赤十字病院）とで連絡会議を定期的に行い、診療所の診療業務、経営状況などを協議・報告し、健全な診療所管理業務を遂行した。

### 3 診療所との連絡会議

- ・事務長 毎月
- ・看護師 令和3年7月13日、令和3年10月13日、令和4年1月18日
- ・事務員 令和4年3月9日

## 3 所 見

3診療所の収支状況について、収入は約2億2400万円、支出は約1億9,200万円で、約3200万円の黒字となった。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響もあったが、青野原診療所と藤野診療所に常勤医師が配置できたことにより、患者数は13,376人となり、前年度と比較すると1,085人増加した。患者数が増加したことで医業収益は増加し、また、指定管理料の増加と相模原市からの1,600万円の運営支援金等の補助金により、収益は前年度比で7.7%増加、約1,600万円増加した。支出については、藤野診療所で常勤医師を配置で来たことにより、前年度に比べ北里大学への代診医師派遣費用を抑制できた。青野原診療所及び千木良診療所については医薬品にかかる費用を抑制することができた。これらにより費用は前年度比で3.7%減少した。

これまでと同様に北里大学からの医師派遣による一部診療を実施した。令和3年度は十分な医師確保が出来なかったことによる臨時休診は3診療所合わせて9日だった。今後も北里大学と連携し、安定した医療を継続的に地域住民に提供できるよう体制を整えていく。

病診連携は昨年度に対して紹介数が減少（令和2年度243人に対し令和3年度187人と56人の減）した。今後、相模原赤十字病院を基軸に近隣医療機関との機能連携及び地域開業医等との連携を一層強化し紹介患者の増加を図っていく。

また、今後も引き続き、地域住民に対し、より安全で安心な医療を提供するとともに、健全な経営を目指し、利用者の確保及び費用の抑制に努める。



## 相模原市立3診療所 令和3年度患者利用状況調書

稼働日数 (青野原)	243
稼働日数 (千木良)	244
稼働日数 (藤野)	246

		青野原診療所			千木良診療所			藤野診療所			3診療所合計		
		外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計	外来	往診	計
4月分		403	9	412	269	6	275	385	0	385	1,057	15	1,072
5月分		367	8	375	240	4	244	407	0	407	1,014	12	1,026
6月分		412	10	422	240	3	243	398	0	398	1,050	13	1,063
7月分		413	15	428	271	3	274	430	0	430	1,114	18	1,132
8月分		417	10	427	259	2	261	404	0	404	1,080	12	1,092
9月分		416	11	427	290	5	295	450	0	450	1,156	16	1,172
10月分		422	11	433	255	2	257	415	0	415	1,092	13	1,105
11月分		385	11	396	249	4	253	444	0	444	1,078	15	1,093
12月分		416	12	428	247	5	252	511	0	511	1,174	17	1,191
1月分		378	15	393	222	6	228	489	0	489	1,089	21	1,110
2月分		346	11	357	250	6	256	455	0	455	1,051	17	1,068
3月分		430	19	449	268	7	275	526	2	528	1,224	28	1,252
合計	延患者数	4,805	142	4,947	3,060	53	3,113	5,314	2	5,316	13,179	197	13,376
	月平均患者数	400.4	11.8	412.3	255.0	4.4	259.4	442.8	0.2	443.0	1,098.3	16.4	1,114.7
	一日平均患者数	19.8	0.6	20.4	12.5	0.2	12.8	21.6	0.0	21.6	53.9	0.8	54.8

## 相模原市立3診療所 令和3年度収支状況報告書

市報第

収入

項 目	青野原	千木良	藤野	3診療所 計	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	61,062,609 円	39,836,226 円	42,420,800 円	143,319,635 円	
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	4,947 人	3,113 人	5,316 人	13,376 人	年間稼働日数 青野原:243日、千木良:244日、藤野:246日 往診患者数 青野原:142人、千木良:53人、藤野:2人
(イ)一日平均患者数	20.4 人	12.8 人	21.6 人	54.8 人	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	12,343 円	12,797 円	7,980 円	10,715 円	
(2)手数料発行委託料	60,230 円	40,275 円	34,575 円	135,080 円	
(3)その他収入	5,923,081 円	6,358,980 円	5,787,726 円	18,069,787 円	運営費補助金、受取利息等
(4)指定管理料	16,364,000 円	29,218,000 円	16,363,000 円	61,945,000 円	基本額(51,418,000円)、修繕費等(10,527,000円)
(5)補助金資産収益化額	75,600 円	75,600 円	75,600 円	226,800 円	補助金等を財源に整備した医療機器等固定資産の減価償却費相当額の収益化額(離山間地域医療振興推進事業費補助金)
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	83,485,520 円	75,529,081 円	64,681,701 円	223,696,302 円	

支出

(7)医業費用(エ)+(オ)+(カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	68,434,749 円	69,299,710 円	52,525,170 円	190,259,629 円	
(エ)材料費	19,396,861 円	13,658,275 円	2,213,472 円	35,268,608 円	
(オ)給与費	36,735,661 円	28,821,763 円	39,554,180 円	105,111,604 円	
(カ)経費	2,115,156 円	1,946,410 円	1,814,871 円	5,876,439 円	
(キ)委託費	7,698,762 円	23,035,312 円	5,734,036 円	36,468,110 円	
(ク)修繕費	133,210 円	134,200 円	0 円	267,410 円	
(ケ)設備関係費	2,355,097 円	1,703,750 円	3,208,611 円	7,267,458 円	
(8)その他費用	33,600 円	40,600 円	40,600 円	114,800 円	研究研修費
(9)減価償却費	596,400 円	589,400 円	633,060 円	1,818,860 円	平成22年度離山間地域医療振興推進事業費補助金分の減価償却費(超音波画像診断装置・画像読取装置・自動小型分包機) 医事会計システム(ハード・ソフト)・診療券発行機リース分の減価償却費
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	69,064,749 円	69,929,710 円	53,198,830 円	192,193,289 円	

収入支出差引額(6)-(10)	14,420,771 円	5,599,371 円	11,482,871 円	31,503,013 円	
-----------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--

【令和2年度収支実績対令和3年度収支実績比較調査】

収益

項 目	令和2年度 収支実績 ①	令和3年度 収支実績 ②	対前年度 収支実績増減額 ③=②-①	対前年度 収支実績増減率 ④=③/①	備 考
(1)診療収益(医業収益)①	133,917,662 円	143,319,635 円	9,401,973 円	107.0 %	3診療所:患者数の増 青野原:在宅指導料・医療社会事業収益等の増、千木良:医療社会事業収益・医学管理料の増、藤野:医学管理料・在宅指導料の増
(ア)患者延数<往診患者も含む>②	12,291 人	13,376 人	1,085 人	108.8 %	患者数の増 青野原:215人、千木良:125人、藤野:745人
(イ)一日平均患者数	50.5 人	54.8 人	4.3 人	108.5 %	
(ウ)診療単価<往診・検診等も含む>①÷②	10,896 円	10,715 円	-181 円	98.3 %	
(2)手数料発行委託料	100,350 円	135,080 円	34,730 円	134.6 %	診療書発行数の増
(3)その他収入	44,330,875 円	18,069,787 円	-26,261,088 円	40.8 %	運営費補助金の減
(4)指定管理料	29,300,740 円	61,945,000 円	32,644,260 円	211.4 %	指定管理料基本額及び修繕費等の金額の増
(5)補助金資産収益化額	126,000 円	226,800 円	100,800 円	180.0 %	画像読取装置の廃棄による固定資産の減価償却費相当額の増
診療所収益合計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)	207,775,627 円	223,696,302 円	15,920,675 円	107.7 %	

費用

(7)医業費用(エ)+(オ)+(カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	196,524,180 円	190,259,629 円	-6,264,551 円	96.8 %	
(エ)材料費	42,442,556 円	35,268,608 円	-7,173,948 円	83.1 %	3診療所:投薬用医薬品、その他医薬品費の減
(オ)給与費	90,251,839 円	105,111,604 円	14,859,765 円	116.5 %	青野原:常勤事務職員費の増、非常勤事務職員費の減、千木良:非常勤職員費の増、賞与の増、藤野:非常勤職員費の増、賞与の増
(カ)経費	4,774,744 円	5,876,439 円	1,101,695 円	123.1 %	青野原、千木良:消耗品費の増 3診療所:消耗器具備品費の増
(キ)委託費	51,501,553 円	36,468,110 円	-15,033,443 円	70.8 %	千木良・藤野:北里大学医師派遣費用の減、特に藤野は約1,800万の減
(ク)修繕費	607,963 円	267,410 円	-340,553 円	44.0 %	千木良:修繕の減、青野原・藤野:修繕の減
(ケ)設備関係費	6,945,525 円	7,267,458 円	321,933 円	104.6 %	3診療所:酸素濃縮装置賃借料の増
(8)その他費用	152,139 円	114,800 円	-37,339 円	75.5 %	
(9)減価償却費	2,973,654 円	1,818,860 円	-1,154,794 円	61.2 %	3診療所:医事会計システム(ハード・ソフト)リース分の減価償却費の減、藤野:診療券再発行機リース分の減価償却費の減
診療所費用合計(10)=(7)+(8)+(9)	199,649,973 円	192,193,289 円	-7,456,684 円	96.3 %	

収入支出差引額(6)-(10)	8,125,654 円	31,503,013 円	23,377,359 円	387.7 %	
-----------------	-------------	--------------	--------------	---------	--